

様式第14号（第23条関係）

景観地区内における国の機関等の建築物の計画通知書

年 月 日

陸前高田市長 様

申請者 住所  
氏名

景観法第66条第2項の規定により、下記のとおり通知します。

記

1 建築等工事主等の概要

(1) 建築等工事主

- イ 氏名のフリガナ
- ロ 氏名
- ハ 郵便番号
- ニ 住所
- ホ 電話番号

(2) 設計者

- イ 資格 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号
- ロ 氏名
- ハ 建築士事務所名 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号
- ニ 住所
- ホ 電話番号

(3) 工事監理者

- イ 資格 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号
- ロ 氏名
- ハ 建築士事務所名 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号
- ニ 住所
- ホ 電話番号

(4) 工事施工者

- イ 氏名
- ロ 営業所名 建設業の許可 ( ) 第 号
- ハ 郵便番号
- ニ 住所
- ホ 電話番号

## 2 計画の内容

- (1) 建築物の建築等の場所
- (2) 建築物の建築等の種別
- (3) 建築物の概要
  
- (4) 建築物の形態意匠の内容
  
- (5) 着工予定日       年   月   日
- (6) 完了予定日       年   月   日
  
- (7) その他必要な事項
  
- (8) 備考

### 備考

- 1 設計者又は工事監理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所  
所に属していないときは、所在地はそれぞれ設計者又は工事監理者の住所を書くこと。
- 2 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。
- 3 建築物の概要については、当該建築物の規模その他審査に当たり必要な観点から市が定め  
る項目について、申請に係る部分及びそれ以外の部分に分けて記載すること。
- 4 建築物の形態意匠の内容については、都市計画に定められた建築物の形態意匠の制限に従  
い市が定める項目について、申請に係る部分及びそれ以外の部分に分けて記載すること。
- 5 変更申請を行う場合には、2(7)に変更の概要を記載すること。
- 6 行為の名称又は工事名が定まっているときは、2(8)に記載すること。